

令和4年度 白鳥保育園 自己評価の公表について

保育士等が、保育の質の向上を図る為実施した自己評価を基に、園全体の評価として取りまとめましたので公表します。

園全体の評価

令和4年度の評価

新型コロナウイルス感染症が年度途中から少なくなってきたため、運動会は人数制限をして実施する事ができました。おゆうぎ会は、分園のみ実施することができました。しかし本園は行事直前のコロナ感染者が多かった為、中止になりとても残念な思いをいたしました。運動会では、おゆうぎ会に予定していたダンスや、太鼓なども披露し運動会を盛り上げ、みんなで楽しむことが出来ました。また前年度課題であった運動機能面の低年齢下については、令和4年度から幼児体育を年少児（2歳児）から取り入れ、運動機能の向上に繋げることができました。

令和4年度の課題

- ・ 不審者侵入時の避難訓練が実施されてない。
- ・ 子ども達の園生活の様子をICTを利用して見える化していきたい。
- ・ コロナ期間中で地域支援活動が実施できなかった。

令和5年度の改善点

- ・ 不審者侵入時の避難訓練を実施する。
- ・ コドモンを利用して保育園生活の様子を写真又は動画を月2枚から3枚を保護者に配信する。
- ・ 地域支援活動である地域のクリーン活動等再開する。

総 評

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防対策を継続しながら、保育活動に取り組みました。前年度に比較すると活動数も少しずつ増えてきました。保護者同伴の行事については、運動会以外は取り組むことができなかった為、保護者とのコミュニケーションが取りづらく寂しい思いがありました。保育活動では、年度後半から園バスを利用してピクニックに出かけ楽しく活動できた。